

2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名[観音寺市立観音寺小学校] 担当教諭名[木谷 厚子] (6年3組 32名)

交流相手国[ロシア]

海外学校名[Moscow State School] 担当教諭名[Anna Kostikova]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイル国際交流	6
	外国語活動	できることを紹介しよう	4
	図画工作	自己紹介カードを作ろう 絵をぬろう	12

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	地域の宝はみんなの宝
絵に込めたメッセージ	私たちの地域や日本の宝を誇りに思うと同時に、相手の地域や国のよさをしっかり理解していきたいです。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> 改めて自分たちの住む地域の特色や良さを見つめ直すことができた。 また、外国語活動に目的ができ、相手を具体的にイメージしながら様々な活動ができた。 スカイプを使っての直接交流は、相手との文化等の異同がよく分かり、良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> スカイプで伝え合う内容を、もう少し打ち合わせをしておくと、交流がスムーズにいった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<p>アートマイルに取り組むことによって、異国に対する興味や関心が深まった。また、自国の文化や伝統に誇りを感じることができるようになった。</p> <p>遠い存在だった外国が、自己紹介カードやテレビ会議などを通して、身近な存在になった。</p>	<p>テレビ会議や壁画の交換など、児童と一緒に楽しんで取り組めた。充実した活動を行うことができ、とてもよかった。</p>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	10月 11月	・スカイプで自己紹介や自分の学校の紹介をお互いにし合う。	初めは英語での自己紹介にとまどいがあったが、好きな食べ物や学校の良さを伝えたいという気持ちで楽しんで紹介できた。	総合1 外国語活動 4
テーマ学習	9月 ～ 11月	・お互いの文化、学校生活、歴史について調べ学習をすすめた。	自分の住むまちや国について改めて見つめ直すことができ、様々な伝統や文化を紹介したい思いが膨らんだ。	総合3
構図決定	11月	・壁画に採り入れたい具体物を児童から聞き取り、それを基にフォーラムで教師同士が大まかな構図の案を考え、決定した。	相手国に伝えたいものを一人一人が考え、絵を描き、構図に自由に表した。	総合1 図画工作1
壁画制作	12月	・全体の指揮など、それぞれ担当を決め、全員が彩色にかかわった。	下描きから彩色まで、全員が積極的に取り組み、楽しみながら丁寧に仕上げることができた。	図画工作 11
鑑賞・振り返り	3月	・校内の目立つ所に掲示し、全校生が鑑賞できるようにした。	3クラスがそれぞれ違った3つの国と交流し、その壁画を一斉に掲示したので、国による違いを感じているようだった。	総合1

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	何をどう表現したら相手に伝わるのかを考え、調べ直すことで理解が深まった。
異文化の理解	A	4	スカイプで直接話を聞くことで、同じところと違うところがよくわかったようだ。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	まだまだ言い放している段階だが、伝えようと努力した。
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	4	テレビ会議で自分たちの学校や地域を紹介する上で、英語を話す必要感をもたせることができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	4	活動に取り組む中で、クラス内での人間関係が深まった。また、テレビ会議などを通して、相手意識を持つことができた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	自分なりのこだわりをもって、絵のパーツを仕上げることもできた。
学習を追究する意欲	A	4	相手国への興味が持続し、交流をまだまだ続けたいと思う児童の姿が見られた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	A	4	構図や彩色では、どうすれば相手国によく伝わるのか、工夫しながら取り組むことができた。
作品を鑑賞する力	A	4	相手国が構図を合わせて1つの絵として仕上げられていることに感動しているようだった。